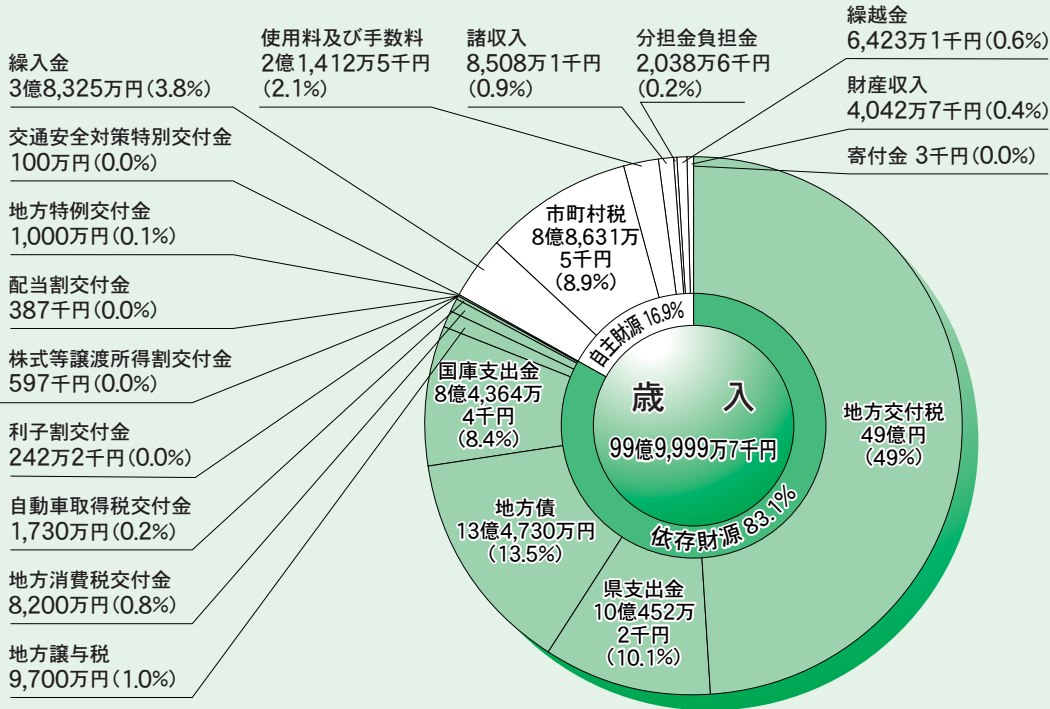


歳入

一般会計歳入予算

依存財源…83億617万2千円(83.1%) 自主財源…16億9,381万8千円(16.9%)
 国や県から交付される財源で、町税や使用料など町が自主的に収入できる財源。
 この比率が大きいほど国や県に依存している。



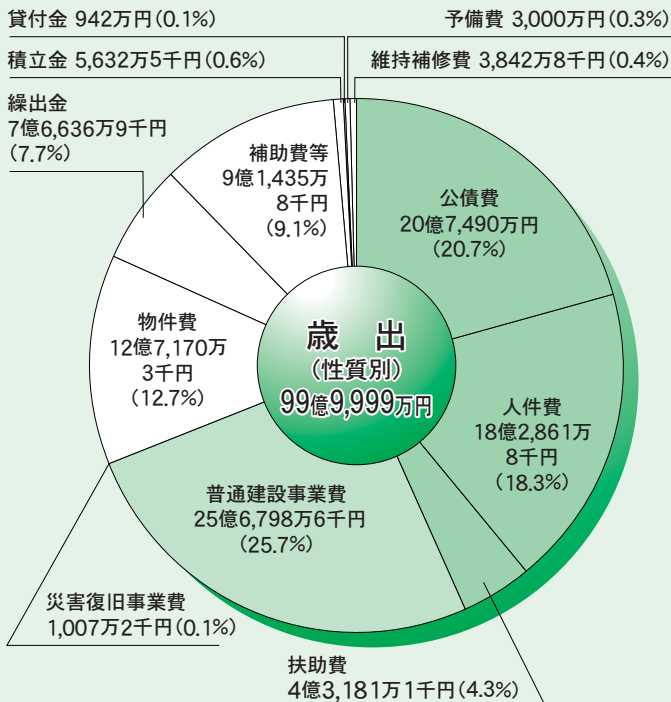
平成二十三年度那賀町一般会計当初予算

九九億九千九百九十九万円

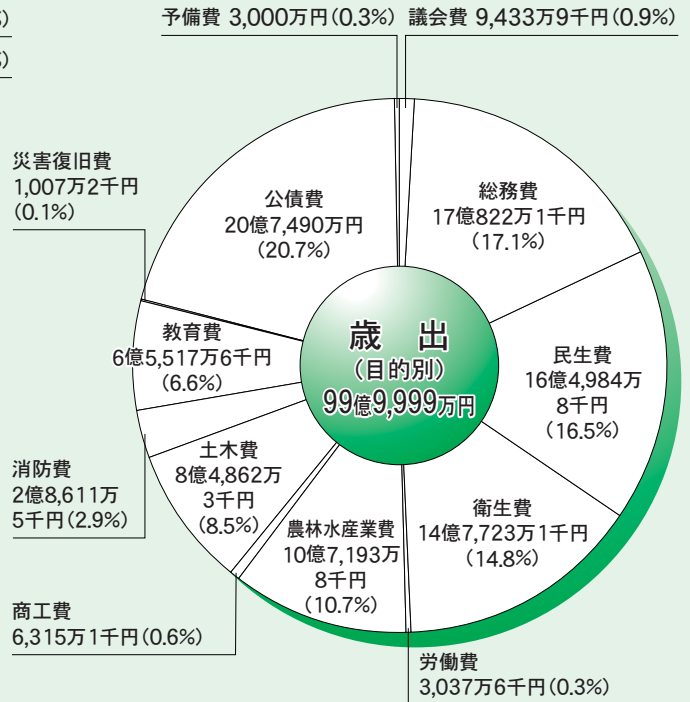
歳出

一般会計性質別歳出予算

- 義務的経費…43億3,532万9千円(43.4%)
- 投資的経費…25億7,805万8千円(25.8%)
- その他の経費…30億8,660万3千円(30.8%)



一般会計目的別歳出予算



特別会計予算

特別会計名	本年度予算
国民健康保険事業特別会計	12億9,703万5千円
国民健康保険診療所事業特別会計	4億9,533万7千円
後期高齢者医療特別会計	1億4,155万9千円
介護保険事業特別会計	14億6,000万円
簡易水道事業特別会計	1億2,128万円
集落排水事業特別会計	1億8,706万7千円
ケーブルテレビ事業特別会計	1億1,208万円
財産区事業特別会計	44万6千円
町立上那賀病院事業会計(公営企業会計)	6億1,705万円
工業用水道事業会計(公営企業会計)	3,001万7千円
特別会計合計	44億6,187万1千円

平成23年度那賀町当初予算の特色

平成17年3月、那賀町が発足して7度目の予算編成となりました。国では、一昨年の政権が交代から1年余が経過し、地方を取り巻く状況にも少なからず影響が予想されます。日本経済は不況からの脱却が進まず、厳しい社会経済情勢が続いています。

国においては、社会保障費の増大などにより平成23年度予算編成に困難を極めております。那賀町においても、少子高齢化の傾向は続いており、町の行財政運営には予断を許さない状況が続いています。

そうした中、本町の平成23年度の一般会計当初予算総額は前年比1.7%減の約100億円となり、平成22年度からの繰越事業費約19億円と合わせて約119億円の支出規模となります。

こうした予算規模の背景としては、地方の経済対策として国において措置された地方交付税の確保が見込まれることや平成22年度予算で措置された国の補正予算によるきめ細かな交付金、住民生活に光をそそぐ交付金を活用して、那賀町に必要な事業を予算計上したためです。

本予算の執行が、地域の雇用対策や景気対策に寄与することを強く望みます。

町では、平成22年度から取り組んでいる「那賀町行政改革プラン2010」に基づき行財政改革を推進しつつ、「住む人、来る人に魅力いっぱいのもち」の実現を目指し、「那賀町まちづくり計画」の推進に努めてまいります。

平成23年度当初予算における「まちづくりの主要施策」に対応するための主な事業は、次のとおりです。

なお、複数の分野にまたがる事業については、主たる分野に掲載しています。

1 自然環境に配慮したやさしいまちづくり

(1) 自然環境の保全

① 自然環境保全事業

4,257千円

環境美化パトロール員の強化や町内一斉清掃などにより、環境美化啓発運動を推進します。

2 だれもがゆとりの中で安心して生活できるまちづくり

(1) 道路、交通体系の整備・充実

- ①道路基盤整備事業 531,607千円
社会資本整備総合交付金事業(新)や地方道路整備交付金事業などを活用して地域の状況に応じた道路の改良・整備を進めるとともに、既存の町道の適切な維持管理に努め、通行の安全を確保します。
- ②代替バス等運行事業 66,426千円
唯一の公共交通機関であるバス路線の維持を図り、高齢者や通学者の利便性を確保します。
- ③スクールバス運行事業 41,485千円
小中学校への遠距離通学による不便性を解消するため、スクールバスを運行します。

(2) 地域の安全の確保

- ①交通安全対策事業 3,562千円
ガードレールやカーブミラーなど交通安全施設の整備を図るとともに、交通安全教育の推進により安全意識の高揚に努めます。
- ②防犯対策事業 6,954千円
防犯灯の設置により、住民の安全・安心を確保するとともに、防犯意識の高揚に努めます。

(3) 環境衛生の整備

- ①合併処理浄化槽設置事業 18,500千円
合併浄化槽の設置を促進し、生活排水からの河川環境の保全に努めます。
- ②合併浄化槽維持管理事業 1,000千円
合併浄化槽の法定検査の啓発向上を目指した取組を行います。
- ③汚泥再生処理センター施設整備事業 722,078千円
平成22年度、平成23年度の2カ年の計画で老朽化しているし尿処理施設の大規模改修を行います。
- ④ごみ処理施設整備に向けた調査計画事業〔新規〕 8,775千円
現在のごみ処理施設の老朽化に対応するため、新しいごみ処理施設建設候補地の選定の検討を行うとともに、循環型社会形成推進地域計画や一般廃棄物処理基本計画を策定します。

(4) 防災体制の充実

- ①消防施設整備事業 6,244千円
上那賀地区への消防車新規購入や消防機材などの消防設備を充実し、消防機能の強化を図ります。
- ②自主防災組織整備事業 2,000千円
町内115地区に設置された地域防災組織の活動の活性化と新たな組織の育成を行うことにより、防災意識の向上を図ります。
- ③木造住宅耐震改修事業及び簡易リフォーム改修事業 5,700千円
南海・東南海地震に備えた木造住宅の耐震化を図り、地震に強いまちづくりを推進します。
- ④公共施設耐震診断・改修事業 48,466千円
電源立地地域対策交付金事業等を活用して、木頭診療所や北川体育館などの耐震診断や改修を進めるとともに、同交付金を基金に積み立て、将来の耐震改修に備えます。
- ⑤災害被災者等支援対策事業 10,000千円
災害被災者等に対して、被災後迅速に住居、生活物資、食料等に対する経済的支援が行えるよう災害見舞金などの被災者への支援充実を図ります。

(5) 住宅・住環境の整備

- ①公営住宅維持管理事業 6,700千円
町営住宅の維持修繕工事を行い、居住環境の改善・充実に努めます。
- ②新王子原団地新築工事〔新規〕 194,145千円
住宅不足を解消し那賀町への定住化を推進するため、平成22年度に建設した鷲敷地区土佐団地に続き、相生地区で公営住宅を建設します。

3 すべての人にやさしい福祉のまちづくり

(1) 健康づくりの取り組み

- ①総合健診等実施事業 15,244千円
各種健診を実施するとともに、健康教室や健康相談を充実し、町民の健康づくりに努めます。
- ②乳児・母子健康診査事業 8,908千円
乳幼児や妊娠の健康保持のため、各種検診を行います。
- ③各種予防接種実施事業 {一部新規} 20,870千円
従来の定期予防接種やインフルエンザ予防接種に加えて、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種を行い、疾病予防に備えます。
- ④不妊治療費助成事業 300千円
少子化対策の一環として、不妊で悩む人の経済的な負担を軽減するため治療費の一部を助成します。

(2) 保健・医療体制の充実

- ①医師確保対策事業 {新規} 400千円
医療体制を充実するためには、医師の確保対策に取り組みます。
- ②総合保健福祉計画策定事業 {新規} 5,000千円
大きく変化する社会福祉を取り巻く環境に対応するため、地域に住む人たちの支えあい、ふれあいの生まれる環境づくりと医療福祉機関等関係機関との連携体制の充実を図り、安心できる福祉・医療・子育て環境の将来を見据えた総合的な計画を策定します。

(3) 高齢者福祉の充実

- ①外出支援サービス事業 1,500千円
高齢者の生きがいと社会参加を促進するため、タクシーを利用した外出を支援します。
- ②高齢者生きがいと健康づくり推進事業 949千円
各種の趣味講座等を開催し、高齢者の生きがいと健康づくりに努めます。
- ③地域介護・福祉空間整備等交付金事業 {新規} 133,400千円
国の交付金を受けて、社会福祉法人が中山地区で計画している小規模特別養護老人ホーム（29床）の整備が円滑に進むよう取り組みます。
- ④上那賀ディサービスセンターの運営 45,036千円
上那賀ディサービスセンターに、作業療法士又は介護助手を新たに配置し、リハビリテーション、その他介護サービスの充実を図ります。

(4) 障害者福祉の充実

- ①あすなろ作業所運営支援事業 6,677千円
小規模作業所のあすなろ作業所やグループホームへの支援を充実し、障害のある方の生きがいと社会参加を促進します。

(5) 子育て支援の充実

- ①乳幼児等医療費助成事業 14,400千円
10歳未満の乳幼児を対象に医療費助成の現物給付を行い、子育てしやすい環境の整備に努めます。
- ②ブックスタート事業 60千円
読み聞かせによる心豊かな子育てを支援するため、0歳児に絵本を配付します。
- ③結婚・出産祝い金事業 4,400千円
結婚や出産を祝福し、若者の定住を促進します。
- ④子育て支援センター運営事業 80千円
わじきこども園における子育て支援センターにより、保護者の幅広いニーズに対応した保育サービスを提供します。
- ⑤放課後こども教室事業 4,090千円
鷲敷小学校、相生小学校、桜谷小学校及び木頭小学校において、地域の方々の参画を得て、安全・安心な子どもの活動拠点を設けます。
- ⑥子ども手当の支給 183,000千円
中学生までの子どもを対象に子ども手当を支給します。

- ⑦保育料の軽減 5,600千円
 平成22年度から幼稚園、保育園における保育料を平均15%軽減していますが、今年度も同制度を継続し子育てのための経済支援を推進します。
 保育料減額総額（推定） 保育園5,000千円 幼稚園分580千円
- ⑧子育て支援システムの電子化 3,600千円
 乳幼児等の予防接種記録など、子育て支援サービスの電子化を図ることにより、事務の効率化と対象者へのサービスの向上を図ります。

(6) 地域コミュニティによる支え合い

- ①まちづくり協議会補助事業 6,600千円
 地域におけるコミュニティ活動を促進するため、町内各地区のまちづくり協議会の取り組みを支援します。

4 みんながつくる個性と活力があふれるまちづくり

(1) 地域の特性を活かしたイベントの開催

- ①各種イベント助成事業 8,470千円
 「エキサイティングサマーインわじき」や「木頭杉一本乗り大会」等のイベントや各地区の夏祭りなどの開催を支援し、「にぎわう那賀町づくり」を促進します。

(2) 交流の促進

- ①移住交流支援センター事業 1,009千円
 体験ツアーの開催や空き家情報の発信等を行い、都市からの移住や都市との交流を促進します。
- ②特色ある学校づくり事業（中学生交流事業） 3,900千円
 北海道釧路市（音別）との中学生同士の交流を行うなど、広い視野を持った青年の育成を図ります。
- ③「もんでこい丹生谷」運営協議会事業【拡大】 2,000千円
 大阪周辺在住の那賀町出身者と町民との交流会を大阪府大阪市旭区で開催し、「ふるさと」とのふれあいを深めることにより町の後継者の確保と都市からの移住を促進します。

(3) 地域内外への情報発信

- ①丹生谷応援団支援事業 500千円
 徳島大学の協力を得て、町民の自主的な参加により、幅広い視点でまちの再生を目指す「徳島大学地域再生塾丹生谷応援団」の活動を支援します。
- ②移動通信用鉄塔整備事業 48,140千円
 緊急・災害時の連絡手段の拡充を図るとともに、地域間情報通信格差の是正を図るため、相生の請ノ谷上地区において、携帯電話用の鉄塔を整備します。

5 すべての人の個性や創造性が生づく教育文化のまちづくり

(1) 学校環境の充実

- ①山村留学支援事業 2,180千円
 木頭北川地区での山村留学の取り組みを支援します。
- ②小中学校校舎維持修繕事業 7,377千円
 各小中学校の校舎等の修繕や空調設備工事を行い、安全で安心な教育環境を整えます。
- ③那賀町教育振興策定事業【新規】 2,900千円
 教育基本法や国の教育振興基本計画の趣旨に添って、那賀町が目指すべき教育の姿を明らかにするとともに、今後取り組むべき施策を総合的・計画的に推進するためその基本となる「那賀町教育振興計画」を策定します。

(2) 生涯学習の推進

- ①社会教育充実事業 4,025千円
生涯にわたる学習を支援し、文化活動の活性化や地域リーダーの育成を図るため、町内各地区において各種講座を開催するとともに、青年団、婦人会などの団体の活動を助成します。

(3) 教育・体育・文化施設の充実及び活用

- ①スポーツの振興 37,539千円
スポーツの振興を図るため、体育館、グラウンドなどの町有体育施設を適切に管理運営するとともに、各種スポーツ団体の活動を支援します。
- ②文化財の保護及び文化活動団体支援事業 4,267千円
「木沢不整合」などの文化財の保護を行うとともに、北川農村舞台及び坂州農村舞台及び川俣農村舞台での人形浄瑠璃公演開催を支援、伝統芸能の保存・継承を促進するため、各種団体への支援を行います。

6 地域の特性を活かしたさまざまな産業が育つまちづくり

(1) 地域産業の振興

- ①バイオマスタウン推進事業 831千円
林業の再生や雇用の拡大による町の活性化と地球温暖化対策を推進するため、平成22年度に「住民生活に光をそそぐ交付金事業費」で計上した、新エネルギー発電調査研究事業費約2千万円と合わせて、バイオマスタウン構想の具体化に向けた各種事業を行います。

(2) 農林業の振興

- ①鳥獣害対策事業 21,375千円
深刻化する農林産物の鳥獣害対策のため、ネット、電気柵等の設置費支援や、有害鳥獣駆除捕獲委託事業を行います。
また高齢化する駆除班の後継者づくりのため、狩猟免許取得や狩猟保険に対する助成などを行います。
- ②中山間地域等直接支払交付金事業 57,805千円
中山間地域での条件不利農地の保全を図る取り組みを支援します。
- ③林業振興・活性化事業 18,234千円
間伐材の搬出補助、林業従事者の社会保険料補助、林業研究会等への活動補助及び森林整備担い手対策基金事業補助を通じ、林業振興と活性化を支援します。
- ④森林整備加速化・林業飛躍事業 270,025千円
林業振興を図るため、中核作業道の整備や間伐施業を行います。
間伐材の搬出や林業の担い手育成等の林業振興と活性化を支援します。
- ⑤林道維持管理事業 52,040千円
林道の維持管理を行い、木材の搬出コストを削減し、林業振興と活性化を図ります。
- ⑥道整備交付金事業費 366,200千円
林業振興と活性化を図るため、林道の開設や改築工事を推進します。
- ⑦町単林道事業 30,001千円
町単独事業で林道拝宮西分線改築工事を実施します。
- ⑧農業振興・活性化事業 {一部新規} 11,674千円
農業生産物の種苗代等の補助や、特産物流対策費補助、主産地拡大対策費補助、その他各種農業団体等への活動費補助などを通じて農業の振興と活性化を図ります。
また、新しい取り組みとして農業協同組合と協調して、農業従事者を増やすため、農業版ハローワーク事業である農作業支援事業に取り組みます。

(3) 商工業の振興

- ①商工会活動支援事業 10,950千円
商工会の運営、商工業者の経営改善資金の利子補給、街路灯維持費及びプレミアム商品券の発行事業などへの補助を通じて商工会の活動を支援、商工業の活性化を図ります。

②地域雇用創出特別交付金事業 {拡大}

30,376千円

厳しい雇用情勢に対処するため、ふるさと雇用事業及び緊急雇用創出事業を実施し、雇用、就業機会の確保を図ります。

(4) 観光・レクリエーションの振興

①各種観光交流施設運営事業

38,298千円

交流人口や滞在客の増加を図るため、各種観光施設の整備・修繕を行うなど各種観光交流施設の運営を支援します。

②「四国の右下」イベント事業 {新規}

752千円

徳島県南部総合県民局と協調して南部の地域ブランドの確立や、交流人口の増加を図るため、自転車によるロードライドイベント、食博覧会の開催の他、登山道整備などに取り組みます。

③観光協会運営支援事業 {一部新規}

1,556千円

那賀町の観光の活性化を図るため、観光協会の運営を支援するとともに同協会が発刊を予定している山岳植物写真集の製作を支援します。

第17回 統一地方選挙

徳島県知事選挙・徳島県議会議員一般選挙は **4月10日(日)**

那賀町長選挙・那賀町議会議員補欠選挙は **4月24日(日)**

投票に際しては「投票所入場券」をご持参ください。

	徳島県知事選挙	徳島県議会議員一般選挙	那賀町長選挙	那賀町議会議員補欠選挙
告示日	3月24日(木)	4月1日(金)	4月19日(火)	
投票日	4月10日(日)		4月24日(日)	
投票所	投票時間が午前7時～午後8時の投票所 [中山]中山公民館、[和食]中央公民館、[小仁宇]上小仁宇会館、[阿井]阿井公民館、 [相生第一]もみじ川ふれあい館、[相生第二]平野体育館、[相生第三]老人福祉センター、 [相生第四]相生雄公民館、[相生第五]保健センター、[相生第六]日野谷西公民館			
	投票時間が午前7時～午後6時の投票所 [小浜]開発センター、[拝宮]拝宮公民館、[深森]深森公民館、[平谷]平谷福祉センター、 [市宇]市宇公民館、[海川]海川小学校体育館、[木沢第一]総合防災センター、[木沢第二]名古ノ瀬公民館、 [冬口]助老人憩いの家、[出原]出原集会所施設、[和無田]木頭中央公民館、[北川]北川体育館			

期日前投票

選挙当日、仕事や旅行などで町内にいない場合は、次の期間・場所で期日前投票ができます。

	徳島県知事選挙	徳島県議会議員一般選挙	那賀町長選挙	那賀町議会議員補欠選挙
期日前投票の期間	3月25日～4月9日	4月2日～4月9日	4月20日～23日	
場所と投票時間	那賀町役場 午前8時30分～午後8時 (旧鷺敷町に住所を有する方のみ) 相生庁舎 午前8時30分～午後8時 (旧相生町に住所を有する方のみ) 上那賀支所 午前8時30分～午後7時 (旧上那賀町に住所を有する方のみ) 木沢支所 午前8時30分～午後7時 (旧木沢村に住所を有する方のみ) 木頭支所 午前8時30分～午後7時 (旧木頭村に住所を有する方のみ)			

不在者投票

県の選挙管理委員会が指定した病院や老人ホームなどの施設に入院・入所している人は、従来どおりその施設で不在者投票をすることができます。事前に病院・施設等にお申し出ください。

その他の不在者投票制度については、選挙管理委員会にお問い合わせください。

お問い合わせ先：那賀町選挙管理委員会 ☎62-1121